

平成 28 年度 公共工事の環境負荷低減施策推進委員会（第 1 回）

議事要旨

開催日時：平成 28 年 10 月 24 日（月）15:00～17:00

場所：国土交通省合同庁舎 2 号館 13 階官庁営繕部会議室

議事 1. 「環境物品等の調達に関する基本方針」改定案に向けた検討

- 特定調達品目の審査の観点として、「普及促進が見込まれること、全国的に調達可能であること。」とあるが、全国津々浦々で調達できなければならないというのは厳しすぎるのではないか。
- 「グリーン購入法の公共工事の技術評価基準」において、全国 10 地方整備局等の全エリアに供給可能であることとしている。
- 全国で供給地点がない品目について、なかなか地点を増やすことは難しいと思う。一方で、これらの提案に対して何か対応できないか、次回の議題として検討いただきたい。

議事 2. 環境物品等の調達に関する基本方針の改正案（公共工事関係）

- 合板型枠への板面表示は誰が行うのか。トレーサビリティは確認できるのか。
- 板面表示は製造者が行う。またトレーサビリティについては板面表示されていることで担保されているということになる。
- 再生プラスチックの新たな規定について、どの様な製品を想定されているのか。
- JIS 製品の様に、適切に品質確保がなされている製品を想定している。
- 今後、プラスチックの再利用については、環境省の物品も含めて同じような配慮事項が記載されるという理解でよいか。
- 配慮事項の 1 項目はすでに環境省の物品でも記載されている。2 項目については今後の調整事項となる。

議事 3. 今後の予定

- 環境省の品目検討会が行われた際には、各委員に結果のフィードバックをお願いしたい。

以上